



# BOOK LIST

## 本棚のテーマは「What`s キリスト教?!」

今回の本棚のテーマは「キリスト教」です。キリスト教の本と聞くと、なんだか難しそう…  
 と思ったあなた!キリスト教の行事が身近なこの季節に、ぜひ今回の本棚をオススメします。  
 難しく考えず、気楽に手に取ってみませんか?

1	聖書の植物	H & A.モルテンケ/著	ハ坂書房
2	聖書のヒロインたち	生田哲/著	講談社
3	すぐわかるキリスト教絵画の見かた	千足伸行/監修	東京美術
4	新約聖書を美術で読む	秦剛平/著	青土社
5	修道女スタイル	プロジェ・ド・ランディ/著	双葉社
6	世界の教会	ピー・ピー・エス通信社/写真	ピーエ・ブックス
7	ルルドの奇跡	エリザベート・クラヴリ/著	創元社
8	絶対に行きたい!世界の教会101	アフロ/著	中経出版
9	ノアの箱舟	金城学院大学人間科学部/さく	金城学院大学
10	聖書を読んだサムライたち	守部喜雅/著	いのちのことは社 フォレストブックス
11	長崎の教会	白井綾/写真・文	平凡社
12	図説キリスト教会建築の歴史	中島智章/著	河出書房新社
13	世界の美しい教会	月本昭男/監修	学研パブリッシング
14	怖くて美しい世界の名画	ユニビジョン	総合図書
15	修道院の食卓	ペーター・ゼーヴァルト/編	創元社
16	ヘンデル・メサイア	陶山義雄/著	ヨベル
17	世界で一番たいせつなあなたへ	片柳弘史/文	PHP研究所

# オススメ BOOK



## 『修道女スタイル』

教会というと、厳粛で、入りにくい…でも気になる！この本は、日本の教会の紹介と共に周辺のお店や街についても紹介されています。とってもかわいらしくオシャレな雰囲気の本で、キリスト教について知りたいけど、何から読んでいいかわからないというあなたに、オススメの一冊です。

## 『世界の美しい教会』

フランスの世界遺産、モン・サン・ミッシェルが教会なのは知っていましたか？この本には、世界遺産の教会64か所が載っていて、その美しい写真に見入ってしまいます。教会と言えばヨーロッパのイメージが強いですが、アジアやアフリカの教会も載っており、意外な建物が教会ということに驚くかもしれません…。

## 『聖書のヒロインたち』

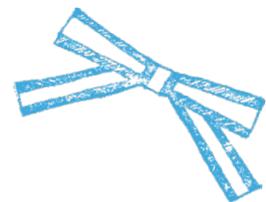
聖書に登場する13人の女性たちが繰りひろげる数々のドラマたち。一度きりの人生、“女”である私はどう生きるべきか？一人一人の生き様に、刮目(かつもく)せよ！

## 『聖書を読んだサムライたち』

幕末を動かした“あの”男たちも、まさか聖書を読んでいたなんて…！と、思わず驚くことまちがいなしです。教科書には載っていない歴史の1ページをご覧ください。



## おわりに



キリスト教の大学に通っていても、意外とキリスト教について知らないことがあるかもしれません。授業とはまた違った形で、キリスト教について触れてみるのはどうですか？なんとなく過ごしていたクリスマスやイースターという行事も、また違った見方が出来るかもしれません。(みすず)